

# 若手技能者を企業内訓練校で育成、 処遇改善や社内活動等により定着促進



岩野職業訓練学園内の実技室でタイル張りの訓練を行う若手技能者



座学を勉強する学園内の教室



ソフトボール部「ロックフィールダーズ」結成のポスター。23名の部員のイラストも掲載されている

## POINT

- ▶(株)岩野商会は、内装業に特化した企業内訓練校を運営
- ▶「専門工事業者にとって技能は宝」「(社員として)定年まで勤めてもらえる企業に」との先代社長の願いを実現するために訓練校を設立
- ▶人材育成に留まらず、自社の広報のみならず、建設業全体のPRIに向けたCM放送、ソフトボール部の活動支援、退職金制度の充実など、企業のイメージアップと入職・定着促進のための多彩な活動を展開

## 背景と動機

バブル期の職人の養成は、当時、社会的ニーズが低く、3K、5Kと言われた業界において定着率も低く、技能レベルにバラツキがあった。バブル後の低成長期において、OJT教育とOFF-JT教育を組み合わせることにより、技能習得の平準化を目指すとともに、将来を見据えた人材育成を行うこととした。職人を使い捨てにしたくないという先代社長の思いが強く影響している。

## 概要と成果

昭和55年に労働省より「岩野高等職業訓練学園」として認定。平成元年、長野県知事認可職業訓練法人「岩野高等職業訓練協会」設立。中央職業能力開発協会等と連携し、現在は「岩野建設専門技能訓練学園」として、長野、松本、金沢の3校で人材育成する。

### 職業訓練学園

#### 人材育成 定着促進

岩野建設専門技能訓練学園には、「インテリアサービス科」および「防水施工科」を設けている(入社後4月からの1年間)。その成果は、2月の技能照査で評価。合格すると技能士補の資格が与えられる。

#### 成果

- ・訓練学園の卒業生は、退職者も含めて延べ580人、在職者のうち卒業生は100人強。直近3年間では卒業生20数名のうち、退職者は1名のみ(入社直後の退職)。
- ・OJTだけでなく、OFF-JTも組み入れて1年間学習することにより、技能習得の平準化を実現。

### 若年者へのリクルート

#### イメージUP 入職促進

職人が出演するテレビとラジオCMを放送。高校等へリクルート用DVDの配布、現場見学会を通じて、職長から内装業の仕事を紹介する等、入職促進活動に力を入れている。

#### 成果

- ・27年度(26年3月卒)の採用は高卒(職人)10名、大卒(営業)2名と順調である。28年度(27年3月卒)は高卒(技能職)5名、大卒(営業)を3~4名、計10名前後を採用予定。
- ・「会社のCMをテレビでみたよ」等の声もあり、会社のイメージアップ、学生や両親に会社を知ってもらえるきっかけとなっている。
- ・後輩から「是非、岩野商会に入社したい」と既に入社した先輩を通じての打診件数も増えてきている。

### 処遇改善と社内活動の充実

#### 定着促進

固定月給、賞与、週休二日制、退職金制度等を導入。更に職員の昇進モデルを提示。労働組合も以前からあり、労使懇談会を2ヶ月に一度開催。また、ソフトボール部を設立、社内報の配布、新人研修会の開催等、社内活動を支援。

#### 成果

- ・固定月給制等の処遇改善により、独立よりも定年まで勤めたいとする者が多数。労働組合との懇談会等を通じて、経営状況等を共有、過去に退職金制度の見直しを行おうとした際にも、労使間の信頼関係により改定することができた。今後は業績改善を受け、給与等、職員の努力に報いていく。また、社内報の配布、新人研修会(年5回開催)等により、職員間のコミュニケーションを活性化。
- ・昨年、ソフトボール部は準優勝、部員間の団結が生まれた。社内活動により、若年者が安心して働ける環境作りが成功。仕事に対しても、やる気や責任感を持って臨むようになり、処遇改善等と併せて定着促進に貢献。

【苦労・工夫した点】かつては離職者も多く、新卒者の採用にも苦戦したため、会社や業界のイメージアップが必要と考え、職人が出演するテレビ・ラジオCMやリクルート用DVDの配布を行い広報を行った。また、一度採用活動を中断すると学校側が自社への入職支援に積極的でなくなることから、継続的な働きかけが重要であると認識している。その際に、自社の処遇改善への取組や入職後の人材育成等にも関心が高く、安定採用へ貢献。

## PROFILE

### 株式会社岩野商会

所在地 長野県長野市大字北長池2051番地

TEL:026-263-7000

FAX:026-263-7004

資本金 9,600万円

従業員数 380人

URL http://www.iwano.co.jp/



